

海水核種分析結果 < 沿岸 >

参考値

(データ集約 : 2/17)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約330m地点)	福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から 南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)					
試料採取日時刻	平成24年2月16日 8時40分	平成24年2月16日 8時20分	平成24年2月16日 8時30分	平成24年2月16日 8時05分	炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)		試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-		ND	-	ND	-
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.8	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.1	0.01	2.5	0.03	ND	-	1.1	0.01	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約0.98Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 沖合 1/2 >

参考値

(データ集約 : 2/17)

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一 敷地沖合15km 上層		福島第一 敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月15日 採取中止		平成24年2月15日 採取中止		平成24年2月15日 10時15分		平成24年2月15日 10時15分		平成24年2月15日 9時45分		平成24年2月15日 9時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

採取場所	福島第二 敷地沖合15km 上層		福島第二 敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月15日 9時05分		平成24年2月15日 9時05分		平成24年2月15日 8時20分		平成24年2月15日 8時20分		平成24年2月15日 8時15分		平成24年2月15日 8時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

悪天候のため、8地点中1地点の採取中止

海水核種分析結果 < 沖合 2/2 >

参考値

(データ集約 : 2/17)

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		対象外		対象外		平成24年2月15日 6時40分		平成24年2月15日 6時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月15日 7時00分		平成24年2月15日 7時00分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

悪天候のため、8地点中1地点の採取中止

海水核種分析結果 < 沖合 >

(データ集約：2/17)

採取場所	仙台湾中央 上層		相馬市沖合5km 上層		江名沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成24年1月17日		平成24年1月17日		平成24年1月18日		平成24年1月18日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Sr-89 (約51日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Sr-90 (約29年)	0.088	0.00	0.013	0.00	0.014	0.00	ND	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、1月19日, 1月20日, 1月23日, 1月24日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.0Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.0Bq/L, Sr-89が約0.03Bq/L, Sr-90が約0.009Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 沿岸及び沖合 >

(データ集約：2/17)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第一 敷地沖合15km 上層		福島第二 敷地沖合15km 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成24年1月16日		平成24年1月16日		平成24年1月18日		平成24年1月18日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.0	0.03	1.6	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.8	0.02	2.4	0.03	ND	-	ND	-	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60,000
全	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-
全	20	-	ND	-	ND	-	19	-	-
Sr-89 (約51日)	0.13	0.00	0.15	0.00	ND	-	ND	-	300
Sr-90 (約29年)	0.75	0.03	0.82	0.03	0.011	0.00	0.023	0.00	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、1月17日, 1月20日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約0.71Bq/L, Cs-134が約0.89Bq/L, Cs-137が約0.97Bq/L, H-3が約130Bq/L, 全 が約3.2Bq/L, 全 が約20Bq/L, Sr-89が約0.02Bq/L。

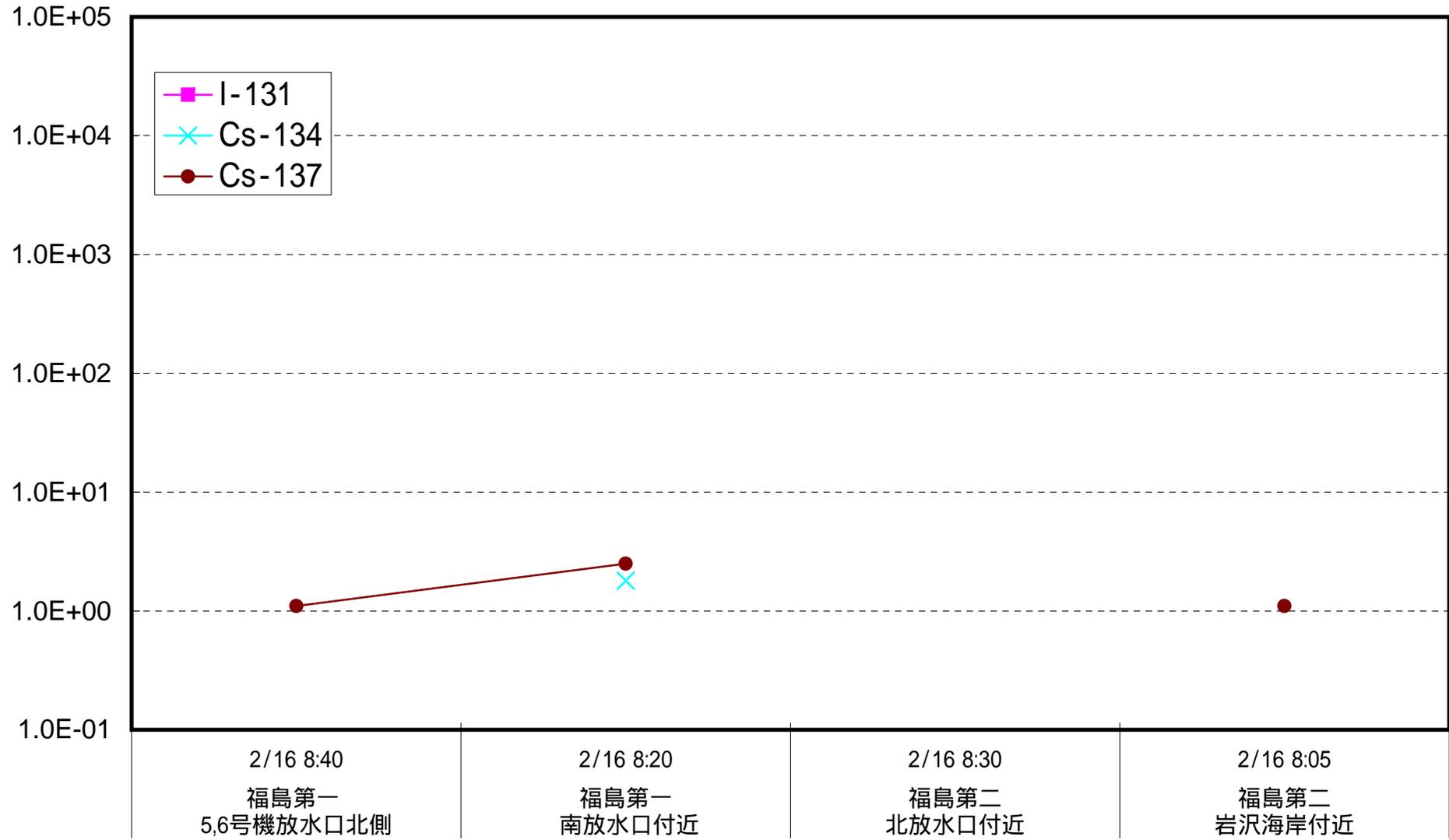
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-89, Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

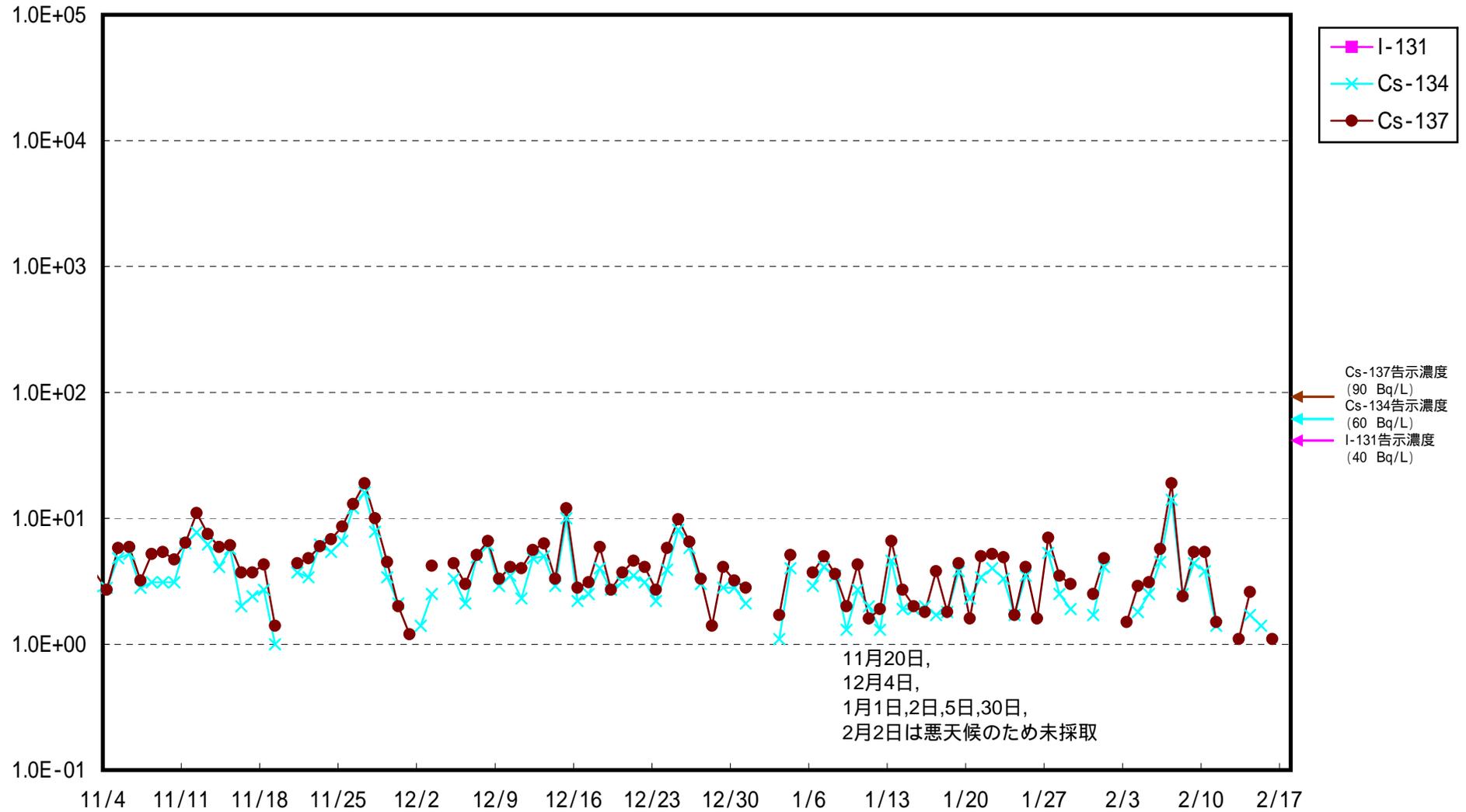
(評価)

全放射能, Sr-89, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられるが, Sr-89, Sr-90の濃度は, 告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

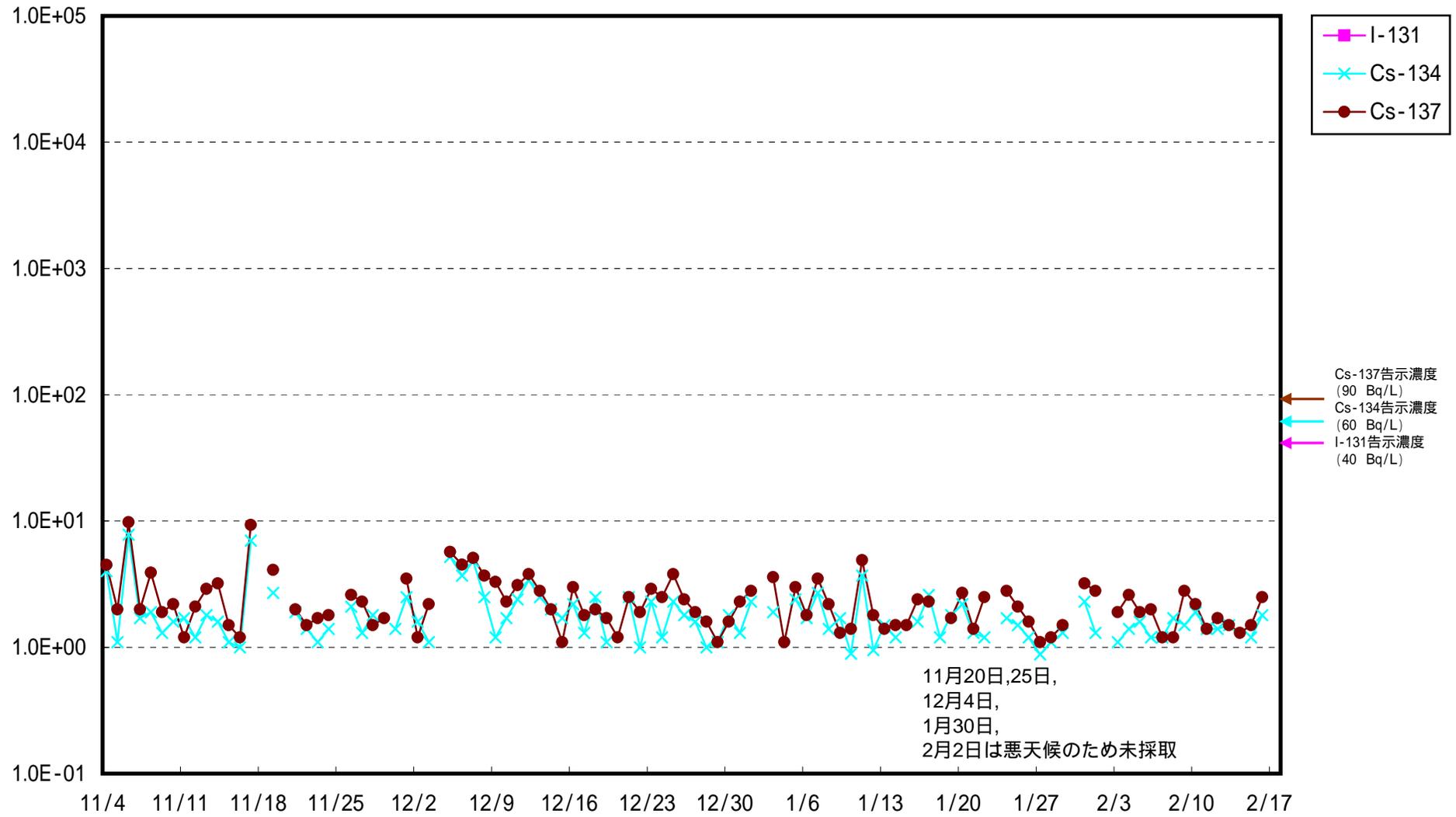
海水放射能濃度 (Bq / L)



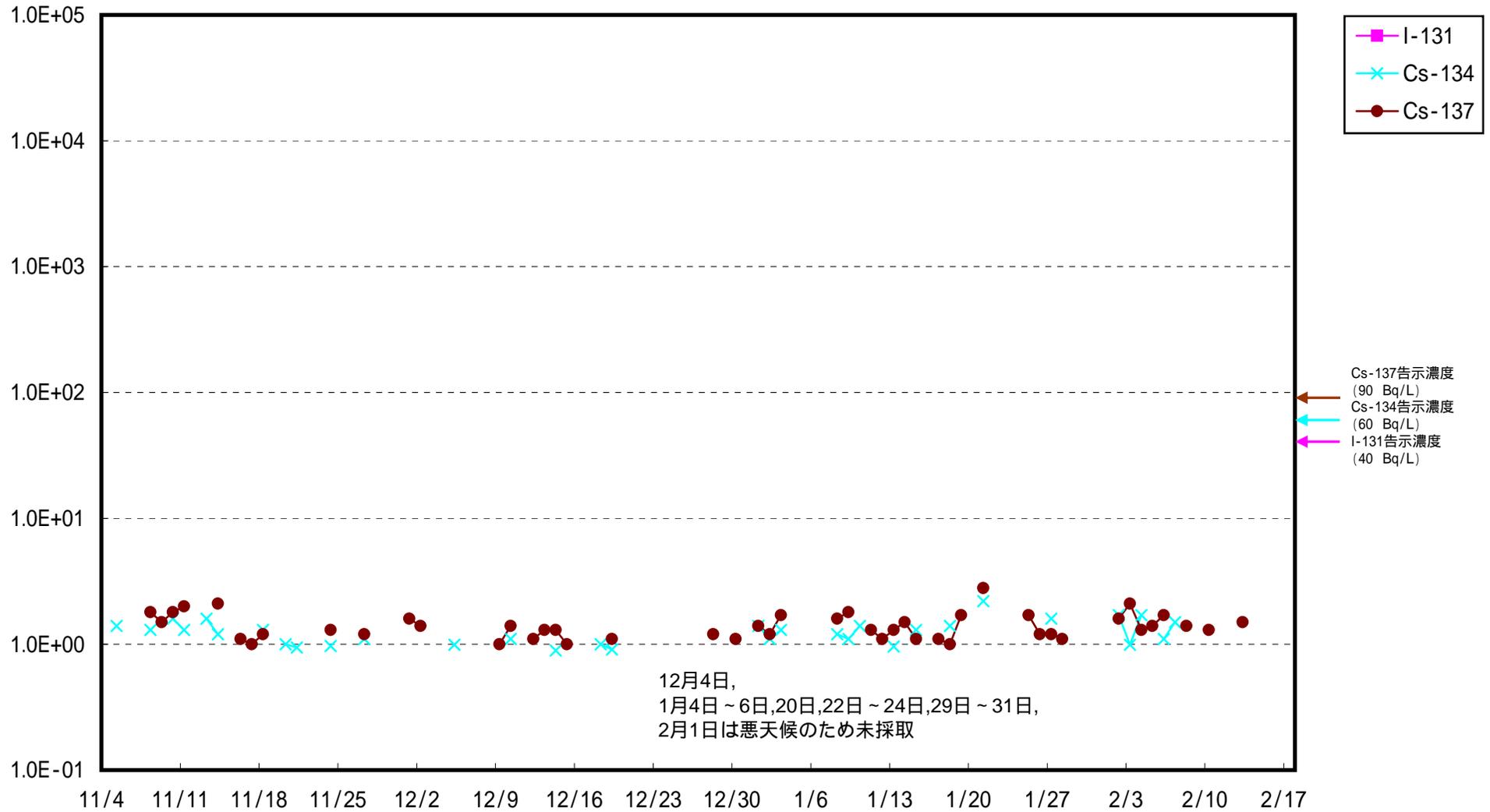
福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



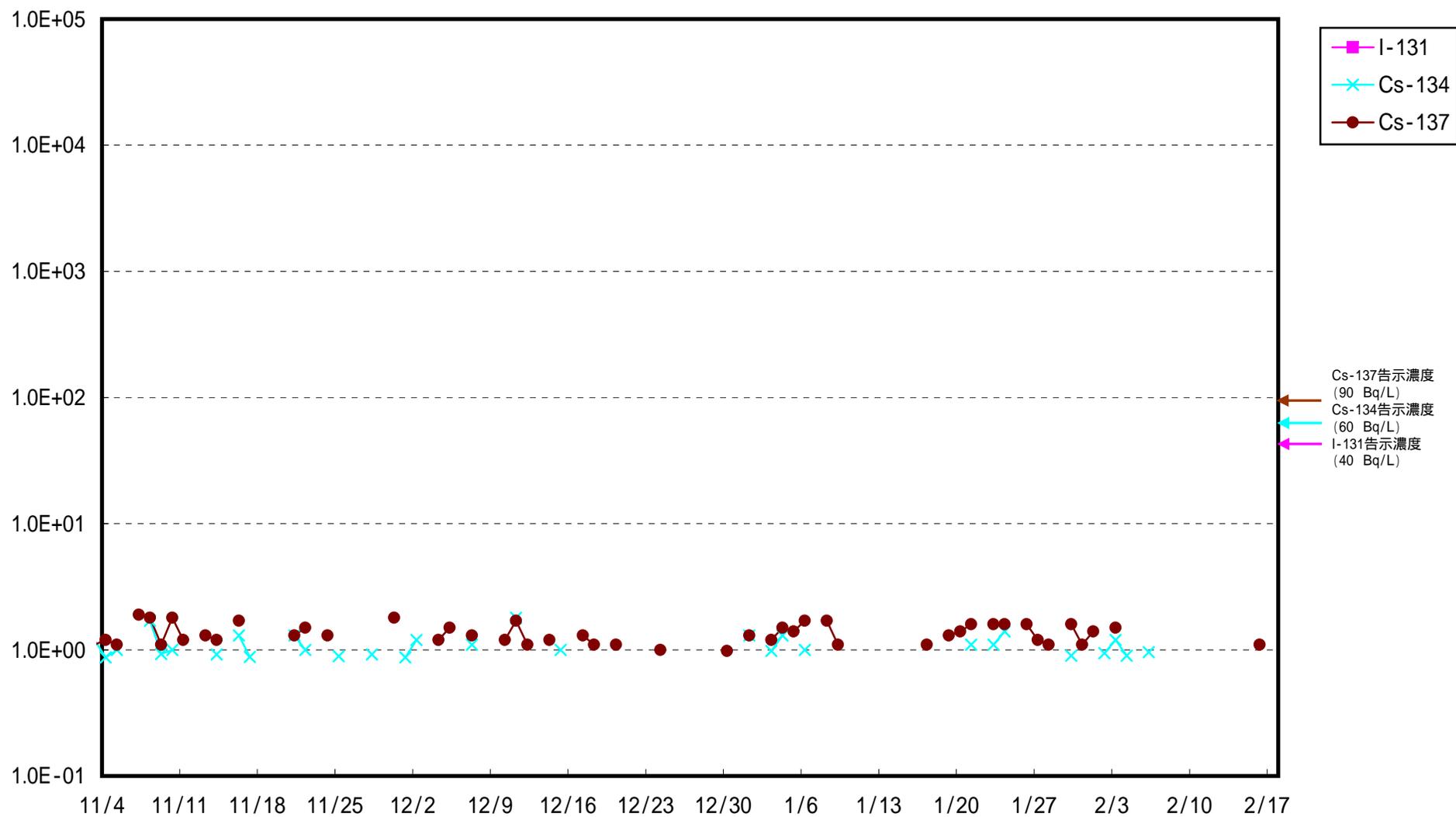
福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)



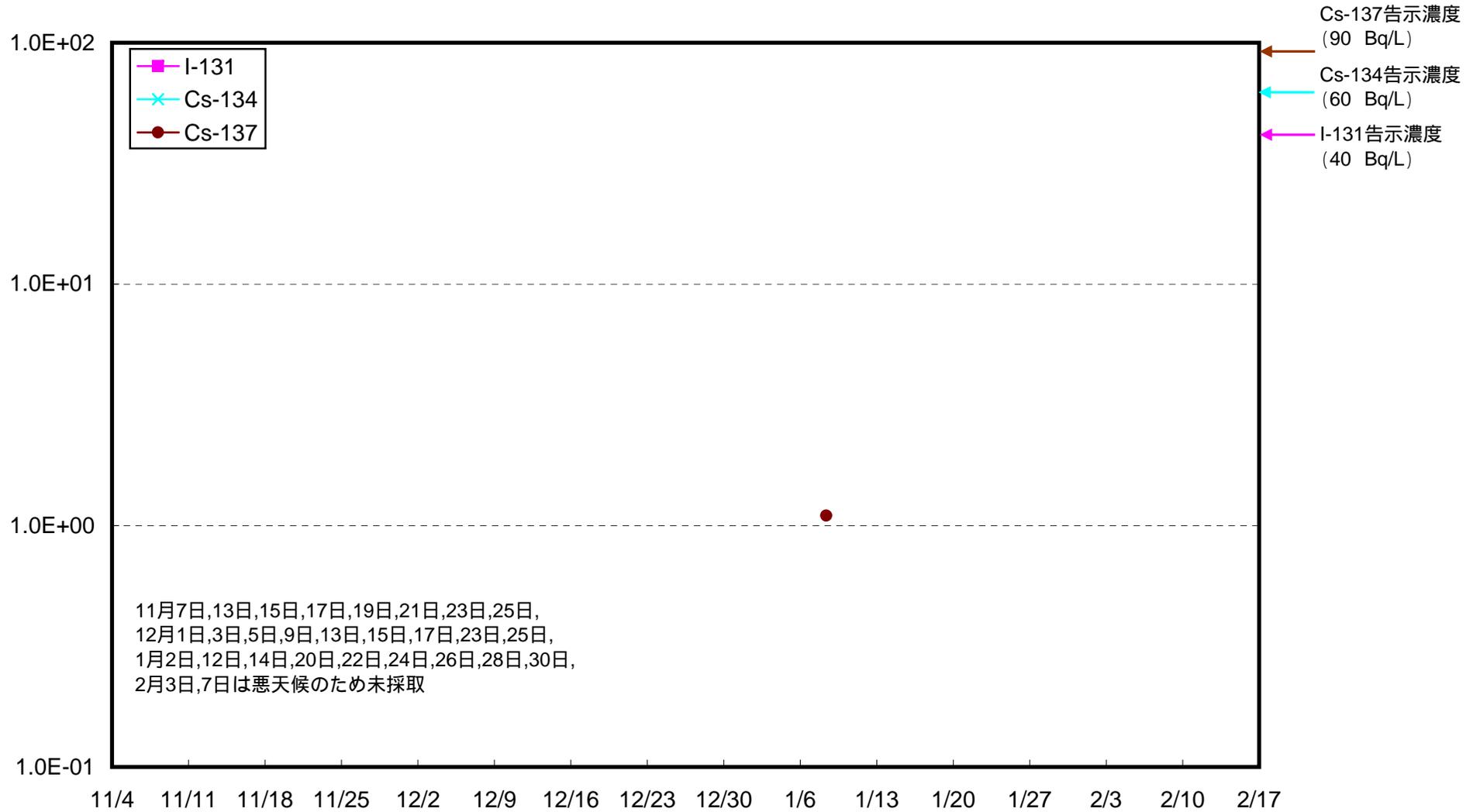
福島第二 北放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)



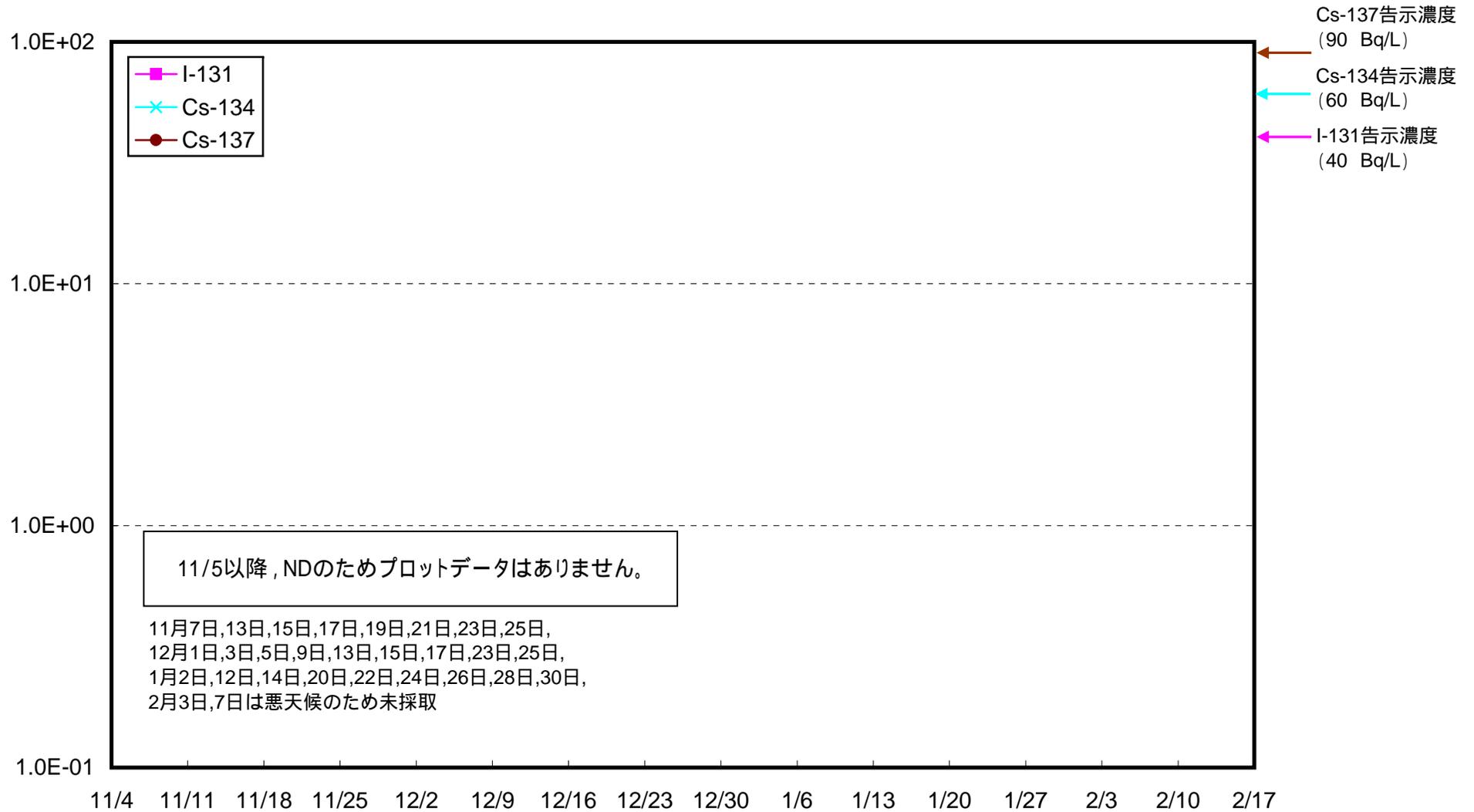
福島第二 岩沢海岸付近 海水放射能濃度 (Bq / L)



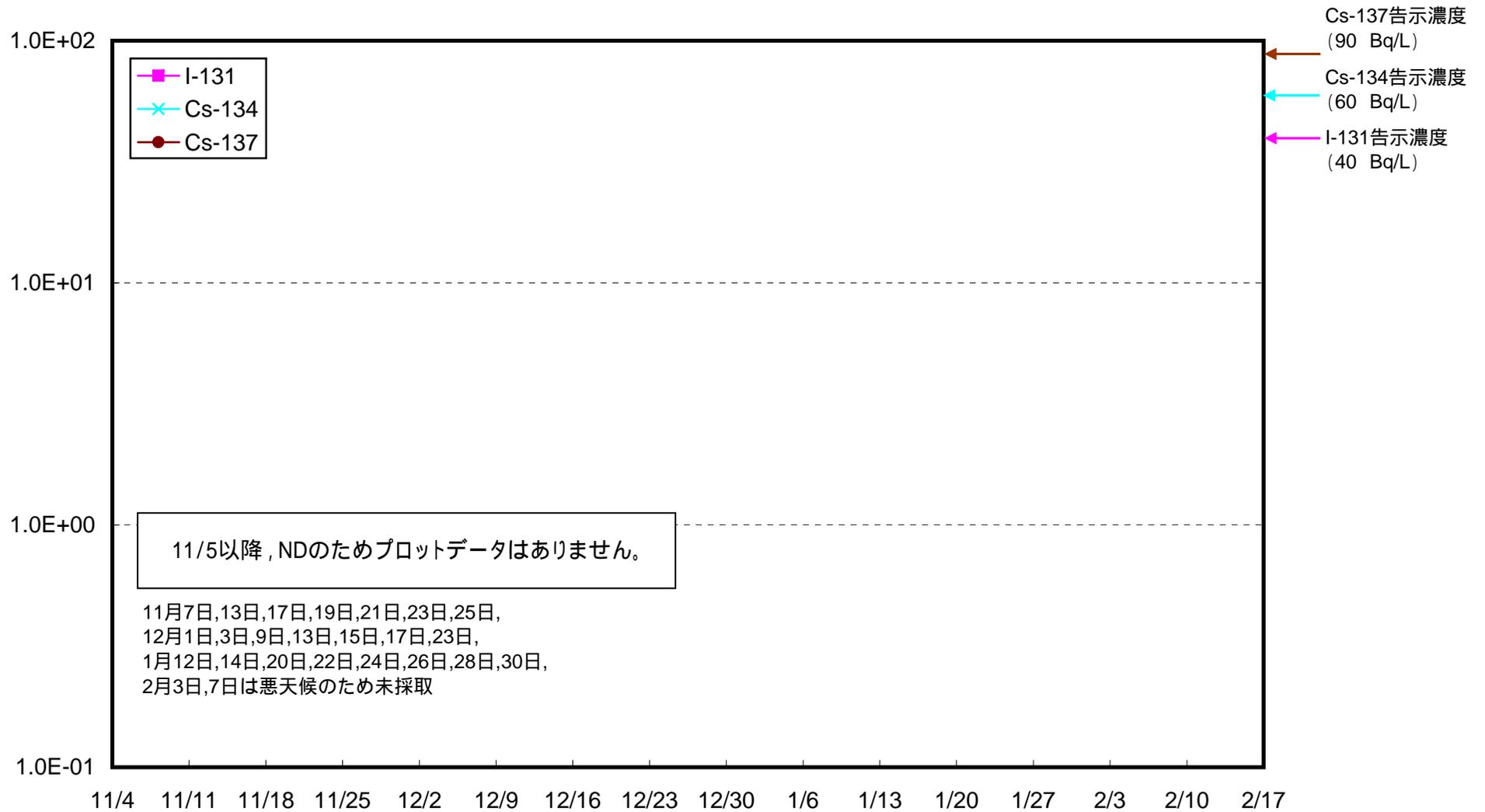
請戸川沖合15km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



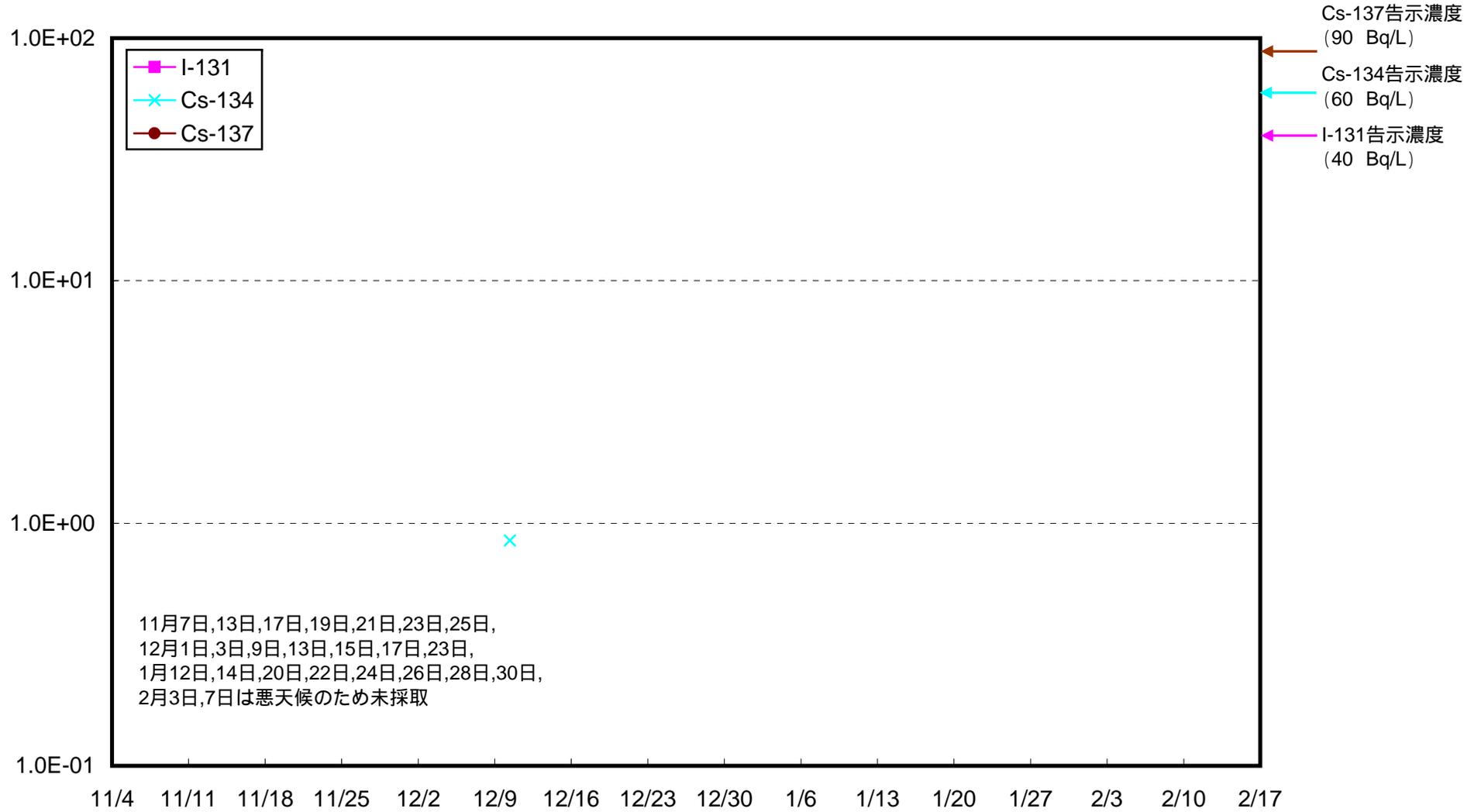
請戸川沖合15km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



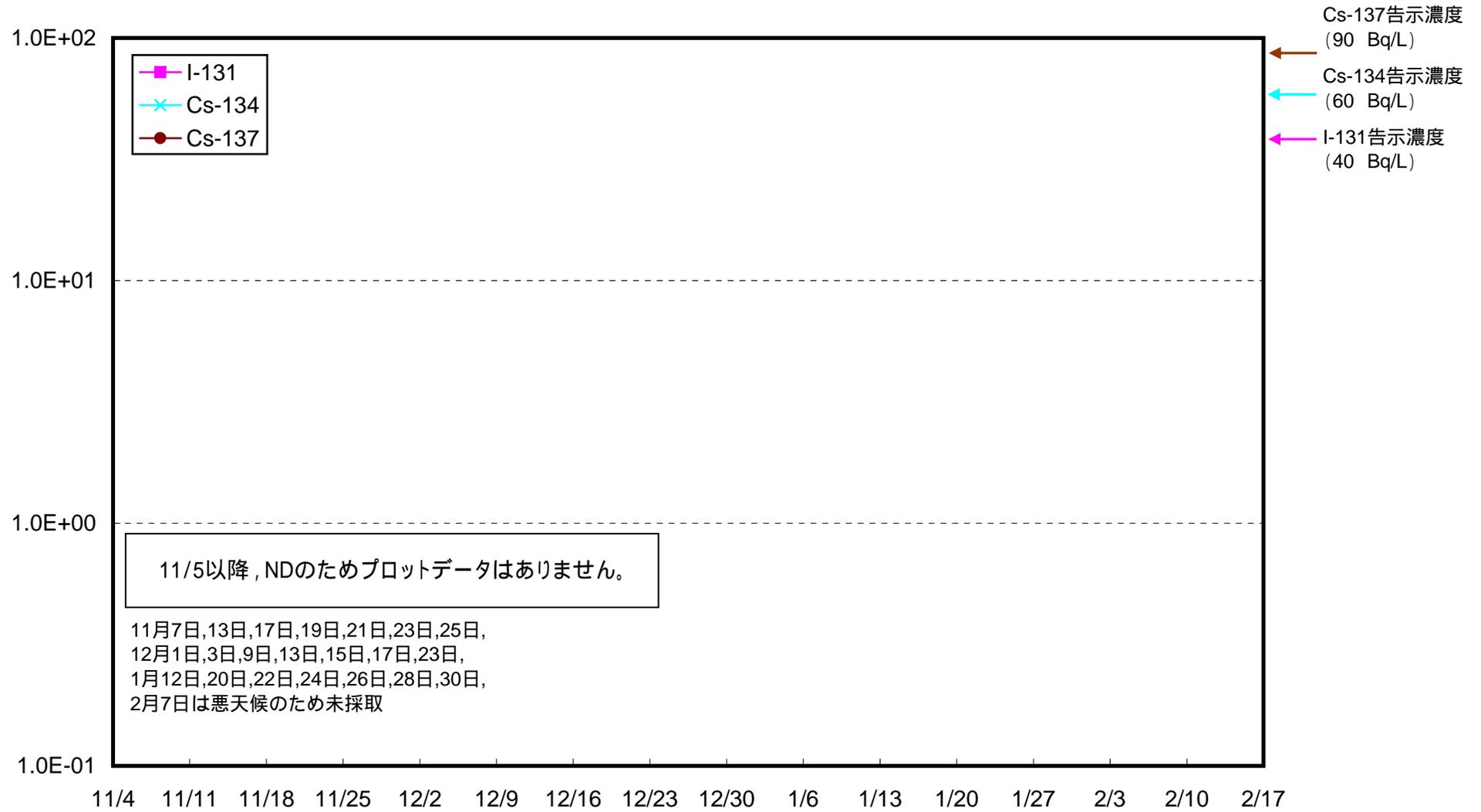
福島第一 敷地沖合15km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



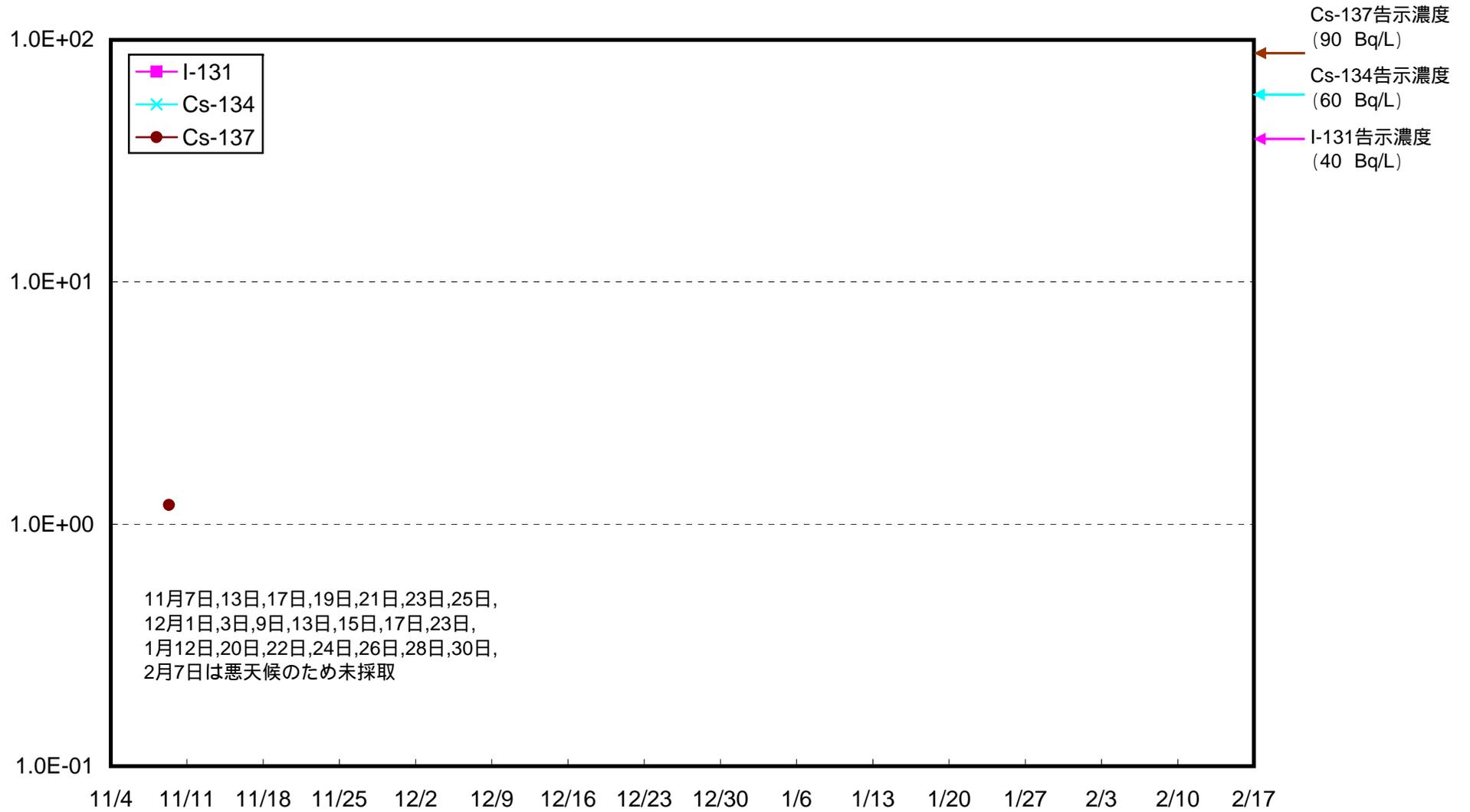
福島第一 敷地沖合15km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



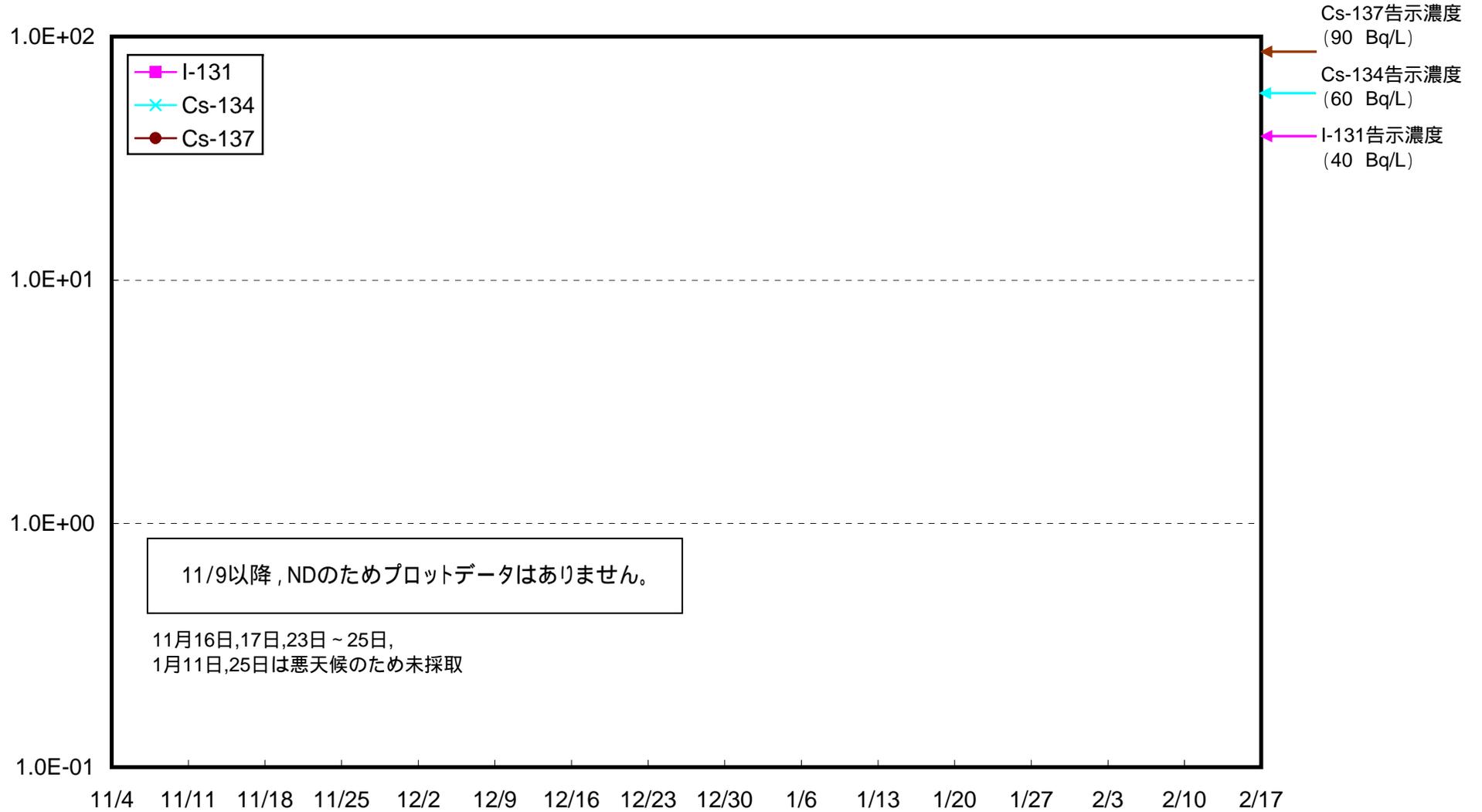
福島第二 敷地沖合15km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



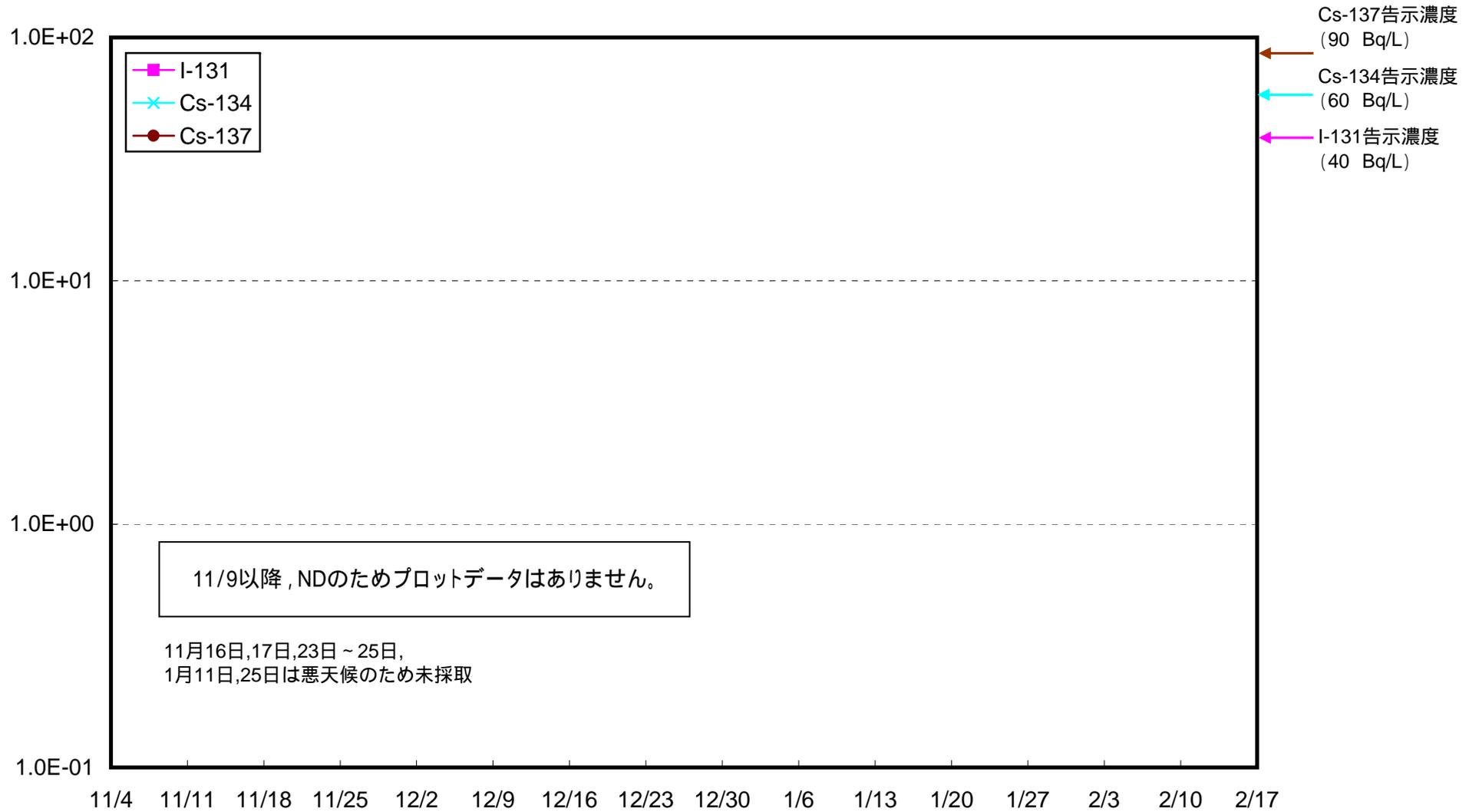
福島第二 敷地沖合15km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



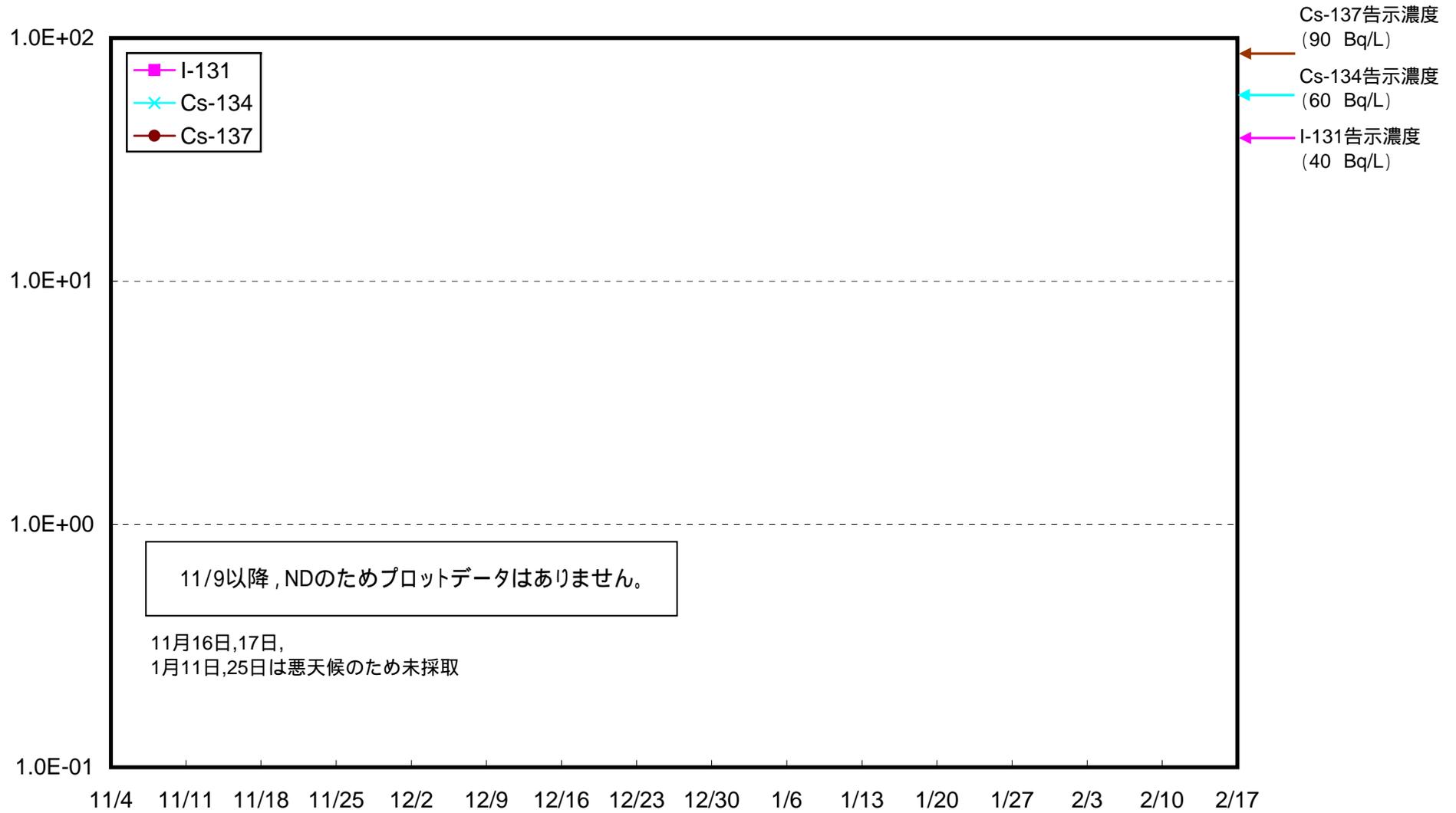
岩沢海岸沖合15km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



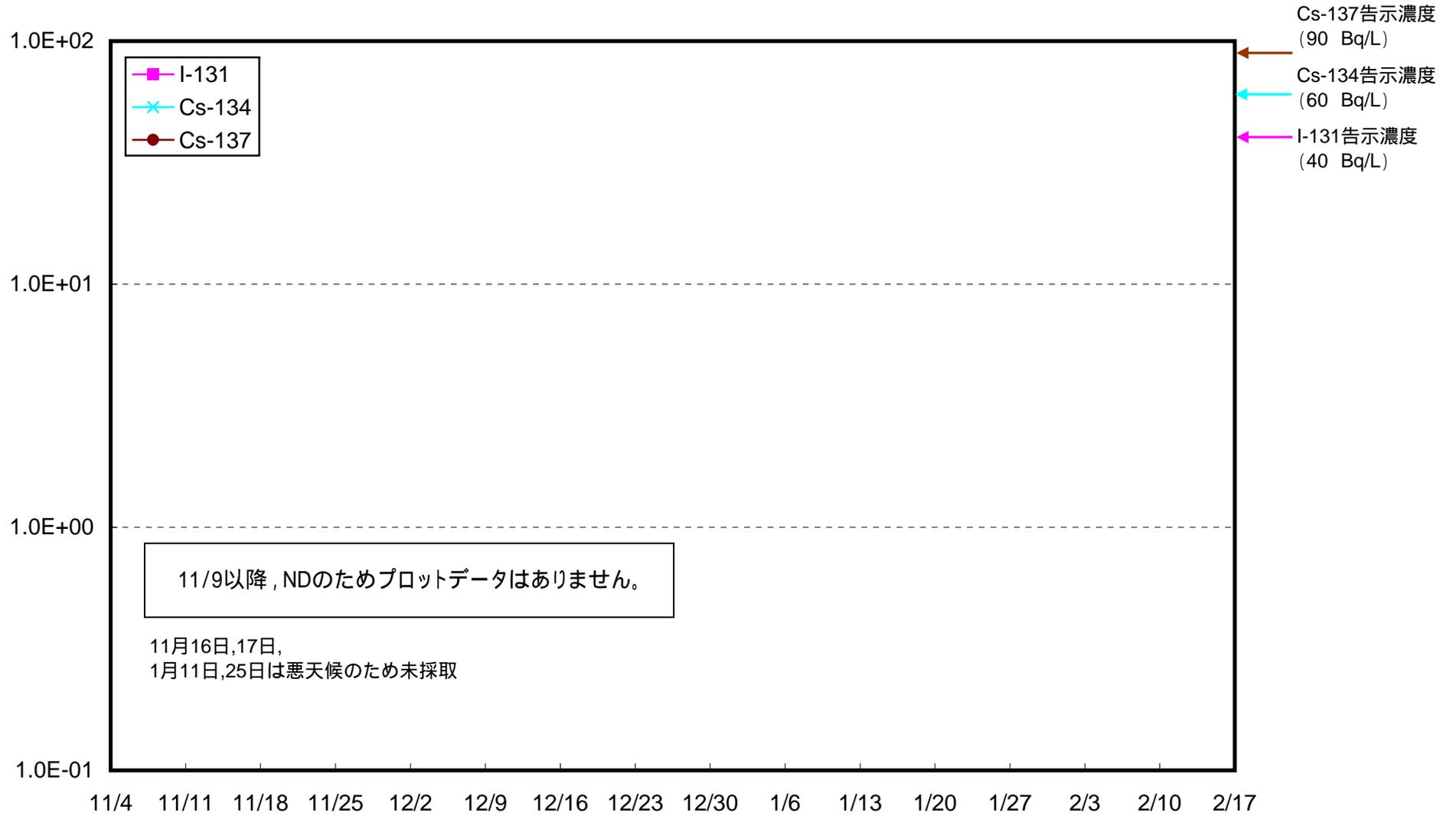
岩沢海岸沖合15km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



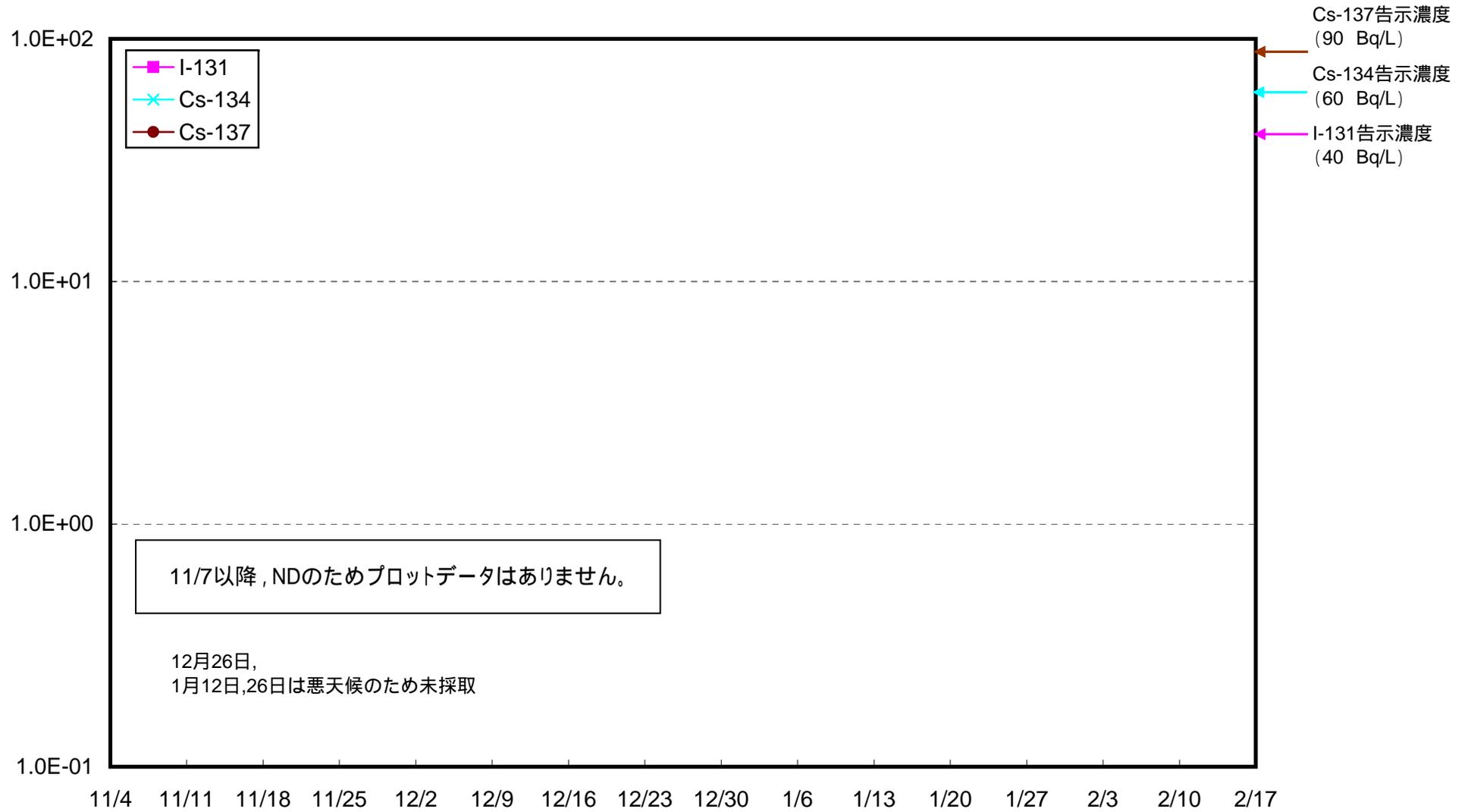
広野町沖合15km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



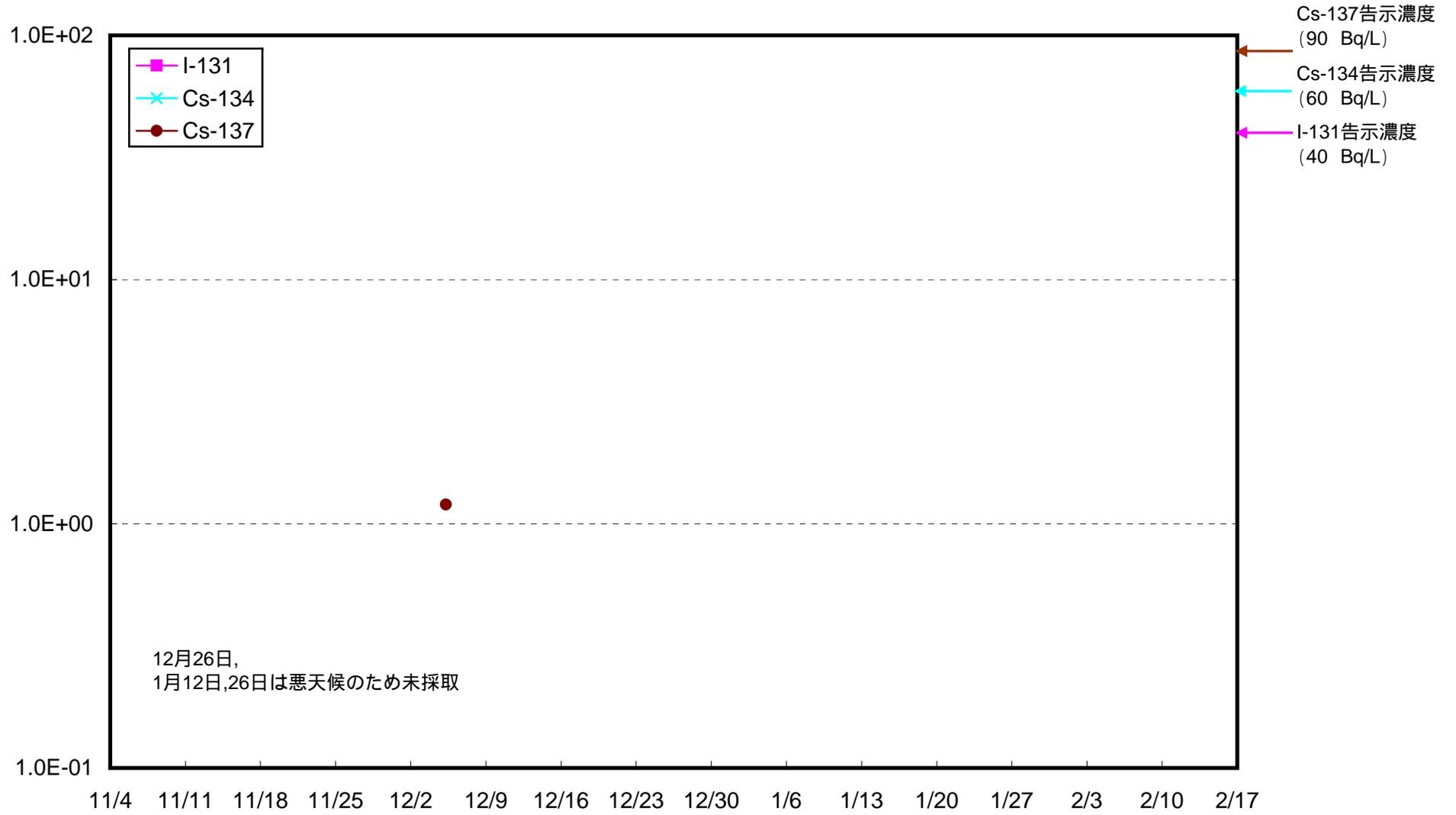
広野町沖合15km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



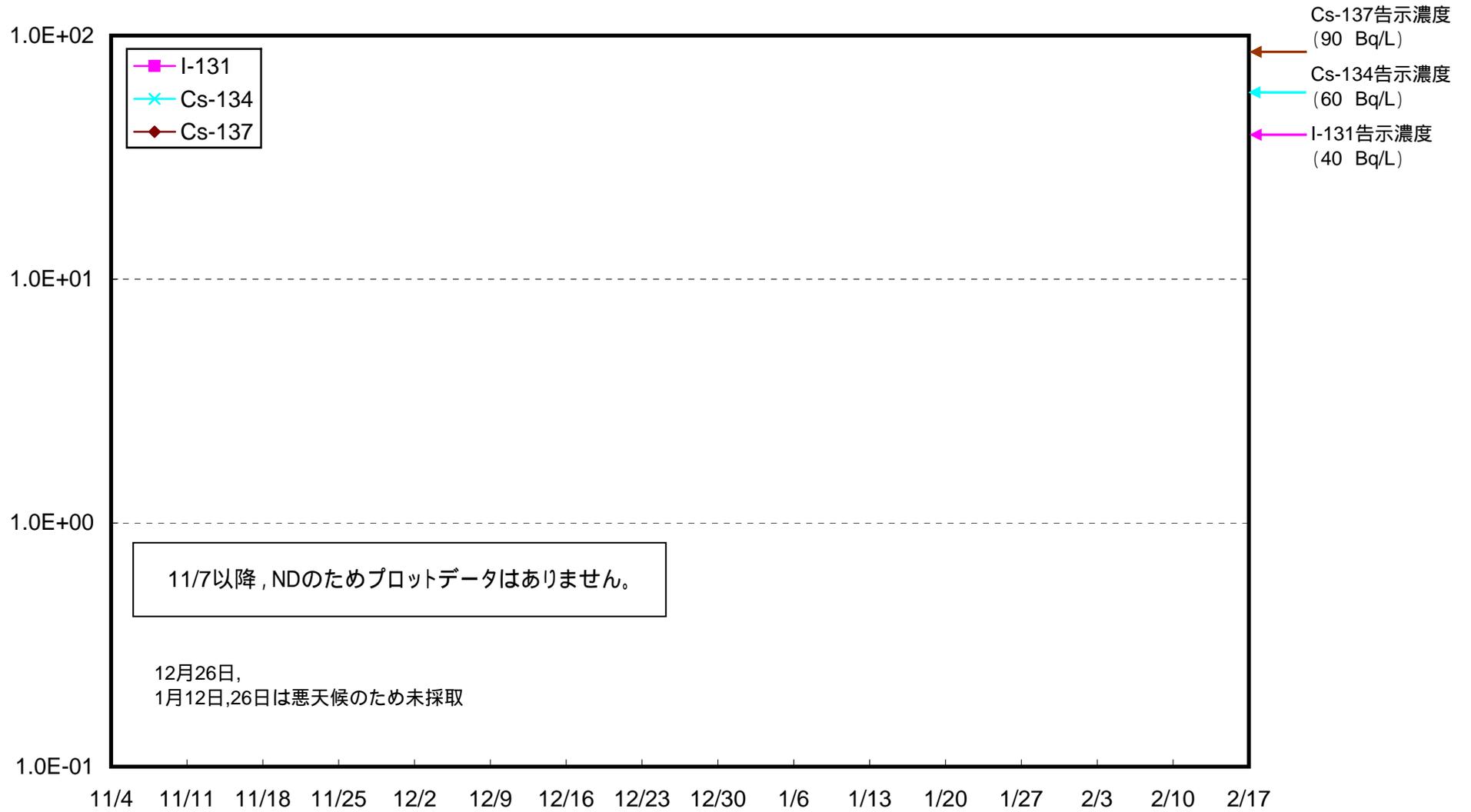
小名浜港沖合3km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



小名浜港沖合3km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)



江名沖合3km 上層 海水放射能濃度 (Bq / L)



江名沖合3km 下層 海水放射能濃度 (Bq / L)

